

科目名	資料組織概説			科目コード	5308
開講学科	司書課程	単位数	2	形態	講義
教員名	高畑悦子				
授業の目的及びテーマ					
<p>授業の目的：資料組織の意義と役割について理解し、説明できるようになる。目録の役割や書誌コントロールと、書誌記述法について理解する。主題による資料組織の方法について理解する。</p> <p>テーマ：印刷資料・非印刷資料・電子資料やネットワーク情報資源など多様な図書館情報資源の組織化の理論と技術について、書誌コントロール、書誌記述法、主題分析、メタデータ、書誌データの活用法等を学ぶ。</p>					
授業概要					
<p>図書館業務は資料の収集、整理、保存、利用者への提供とされている。その中で整理という業務が、資料の組織化に該当する。具体的には、利用者の資料要求に応えるため、求める資料の検索が可能なように目録作業（書誌情報からのアプローチに対応）、分類作業（書架への直接アプローチに対応）を行うことによって資料の組織化を図っているが、個々の図書館だけではなく、国際的・国内的に標準化やコンピュータを利用した共同化が進んでいることを理解しておく必要がある。テキストで学習を進め、目録ならびに分類をテーマにしたレポート学習をおこなう。そのうえで科目最終試験に臨む。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：(テキスト履修) 情報資源組織化の意義と理論 (テキスト unit 1、2、3、5、18、20、19)</p> <p>第 2 回：(テキスト履修) 書誌コントロールと標準化 (テキスト unit 6～10)</p> <p>第 3 回：(テキスト履修) 書誌記述法 (主要な書誌記述規則) (テキスト unit 21～23)</p> <p>第 4 回：(テキスト履修) 書誌記述法 (主要な書誌記述規則) (テキスト unit 24～27)</p> <p>第 5 回：(テキスト履修) 主題分析の意義と考え方</p> <p>第 6 回：(テキスト履修) 主題分析と分類法 (主要な分類法) (テキスト unit 43、45、46)</p> <p>第 7 回：(テキスト履修) 主題分析と分類法 (主要な分類法)</p> <p>第 8 回：(テキスト履修) 主題分析と索引法 (主要な統制語彙) (テキスト unit 44、50)</p> <p>第 9 回：(テキスト履修) 主題分析と索引法 (主要な統制語彙) (テキスト unit 44、50)</p> <p>第 10 回：(テキスト履修) 書誌情報の流通 書誌情報の作成 (テキスト unit 27)、(テキスト unit 29～31)</p> <p>第 11 回：(テキスト履修) 書誌情報の流通 書誌情報の作成 (テキスト unit 27)、(テキスト unit 29～31)</p> <p>第 12 回：(テキスト履修) 書誌情報の流通 (テキスト unit 11、13、14、17)</p> <p>第 13 回：(テキスト履修) 書誌情報の提供 (OPAC の監理と運用) (テキスト unit 12、15、16)</p> <p>第 14 回：(テキスト履修) ネットワーク情報資源の組織化とメタデータ (テキスト unit 4、30)</p> <p>第 15 回：まとめ</p>					
テキスト	柴田正美著『情報資源組織論 (新訂版)』 日本図書館協会、2016 (JLA 図書館情報学テキストシリーズ III .9)			参考文献	
評価方法:					
課題2 課題と試験による					